

学校だより 5月号

赤見っ子



赤見台第一小学校

鴻巣市赤見台4-19-1

<http://aka1-e.konosu.edumap.jp>

令和3年4月30日(金)

TEL 048-596-1688

FAX 048-597-0265

学校教育目標

(あ) 明るい心で 助け合う子

(か) 体も心も たくましい子

(み) 自ら学ぶ かしい子

～テキパキにこにこ赤見っ子～



新緑の季節

周りの様子に目を向けて

校長 大澤 紀子

校庭の芝生や木々の若葉が芽吹き、緑がまぶしい季節になってきました。新1年生が入学し、新学年・新学級での生活が始まって3週間となりました。休み時間には、芝生の上で元気に遊ぶ子どもたちの姿が見られます。子どもたちの元気な姿は、私たち職員にとって大きな力になっています。

さて、明日から5連休が始まりますが、今年のGWも新型コロナウイルス感染症の予防を考えながら過ごすこととなります。最近聞かれるニュースも心がギスギスしてしまいそうな内容が多い中で、一人一人がどのような気持ちのもち方で生活していくかが大切なのではないかと思っています。

そんなこともあり、本日行った全校朝会では、子どもたちにこんな話をしました。

Q 今年新しく出てきた葉っぱは、どんな色をしているのでしょうか？

① こいみどり色

② きみどり色

③赤っぽい(オレンジ色みたいな)みどり色

子どもたちにクイズを出し、みんなで校庭の木の色を眺めてみました。校庭にはたくさんの木があり、葉の色は様々です。「葉の色は緑色」と決めつけて考えていると、植物による色の違いに気づけなくなってしまうかもしれません。実は、新芽の葉には、赤味がかかった葉やオレンジ色のような葉もたくさんあります。木の種類によって特徴が異なるのです。普段何気なく見ている植物でも、いろいろな視点も持って詳しく見ていると別の発見ができます。普段の生活の中や登下校中などに新しい発見ができれば、楽しい気持ちになるのではないかと思います。暗く沈みがちな気持ちの時も、目線を上げて周りのものに目を向けてみると前向きな気持ちになれます。子どもたちには、周りの自然にも目を向け、前向きな気持ちや周りへやさしくできる気持ちをもって生活していこうと話しました。

新緑の季節です。明日からの5連休は、遠くへの外出が難しいと思いますが、家の近くを散歩した時などに周りの植物へも目を向けてみると、新しい発見ができるのではないのでしょうか。是非、お子さんと一緒に周りの自然を眺め、気持ちのリフレッシュにつなげてください。

新しい学年・学級での生活に慣れてきた子も多いと思いますが、新しい環境での疲れも出やすい時期です。教員の方でも注意深く子どもたちの様子を見ていきますが、気になることがあったら、早めに担任へご相談ください。子どもたちが元気に登校できるよう職員全員で支援していきます。

